# さつまいもを通して大人の食育 について考えてもらおう



11班 石賀 漆谷 藤本 松原

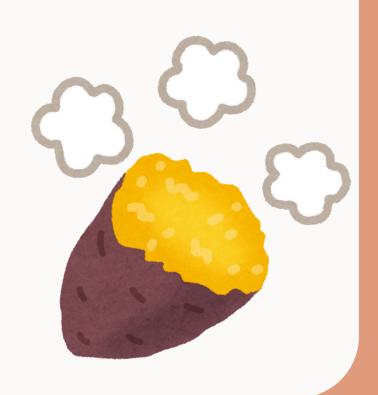
#### ●資源獲得プレゼンの目標

- ・親子の関わりのきっかけをつくる
- ・芋掘りや調理を経験して農業体験 の楽しさを知り、食に興味を持って もらう

#### 今回の目標

飯南町の特産品であるさつまいもを使い、 農業体験や料理教室を通して、18歳以上へ の食育をする





### ●資源獲得プレゼン時の目標

- ・親子の関わりのきっかけづくり
- ・農業体験・調理を経験して楽しさを知り食に興味を 持ってもらう



### ●<br /> モチベーショングラフ

イベント成功

イベント当日

資源獲得プレゼン時

イベント決定

対象者変更 (学童)

対象者決定

(大学生)

目標決定

学童×

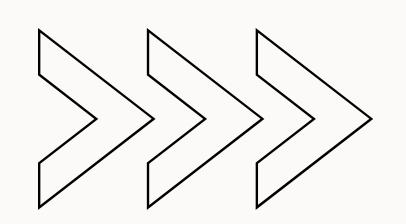
小・中学生×

### ●新しい目標

さつまいも(特産品)を使用して農業・調理体験 →18歳以上に向けて食育を行う









### 食育について

食育とは、様々な経験を通じて「食」に 関する知識と「食」を選択する力を身に つけ、**健全な食生活を実践できる人間を 育てること**  体育 知育 徳育

食育

#### 大人の食育のメリット

健康維持

生活習慣病の予防

精神面での安定



食品ロス削減





#### フードロス

#### 生產

規格外野菜 廃棄

#### 消費

売れ残り

#### 加工

過剰製造

#### 小売

食べ残し賞味期限切れ

#### 規格外野菜

#### 年間約 200万トン

(収穫量の約6%)



#### 以原因

- ・市場での厳しい出荷規格
- ・自然環境による不均一性

見た目重視!





サイズ、形、色など が規格に合わない野 菜は流通しにくい!

## 現状(1)

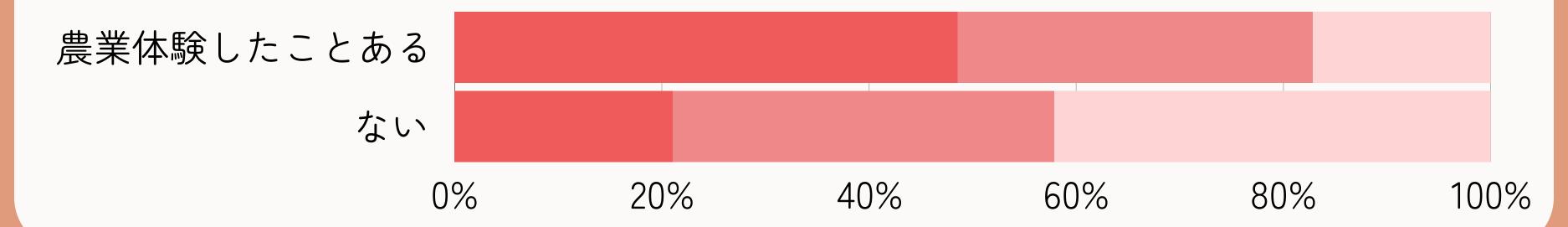
- ・健全な食生活をあまり/全く心がけていない 20代男女增
- 自ら食生活を営むようになった大学生や新入社員
  - ・嫌いなものが多い→バランスの取れた食事X

#### 嫌いな食べ物の数



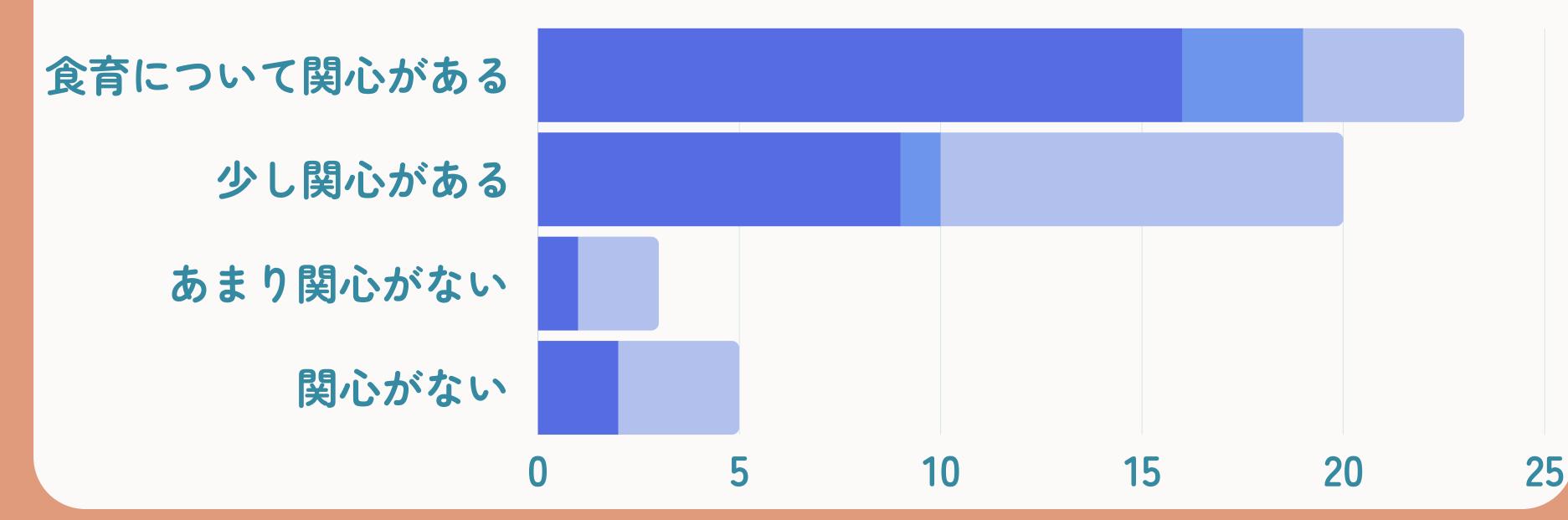






### 大学生・高校生に聞いた

- フードロスに付いて知っている
- 言葉は知っている 何も知らない



# 現状②

#### 見た目だけで選びがち

形が悪い野菜が売れ残る、食べきれずに捨てられる



「味に違いがありそう」 「腐ってそう」 「あまり食べたくない」



大学生

## 課題

# 目標

嫌いな食べ物が多い バランスの良い食事が 取れていない



健全な食生活やフードロス削減に 興味を持ってもらう

イベント

農業体験&調理

63

## 大学生とイベントの様子











# まとめ

農業体験

食への関心UPグ・大変さを理解 選択力育成

調理体験

美味しさ実感・規格外野菜OK

# 食の理解が深まる

## まとめ

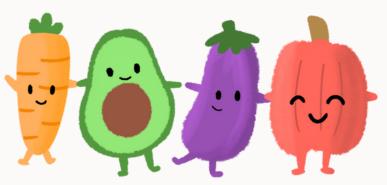
・食に興味ない→農業体験はあまり効果がない



・農業体験の有無は食育への関心とはあまり関係がない

・規格外野菜について知っている→フードロスについて考 えたことがある

## 感想



・飯南町の魅力や食と関わること、知ることの大切さを大学生に伝えることができた。

・食べ物を大切にする→フードロス削減について考える事ができた。

・形だけで価値を決めてしまうことのもったいなさに気づいた。





10MAR

#### お越しいただくのは年2回(2日)!!



#### ①5月上旬~6月上旬

苗植え・看板製作をします。 うねの長さは5m・3m・1.5m から選べます!



#### ②9月上旬~10月下旬

収穫します。

自分の区画のうねから収穫した さつまいもはすべて お持ち帰りいただけます!

#### 栽培期間の管理費

5m…1,500円/月 3m…1,200円/月

1.5m…1.000円/月

- ・管理費は収穫時に現金で精算します。
- ・森の絹を店頭価格より安く入手できます。
- 5mで約30キロ収穫できます。
- ・苗植え・収穫の日時は土日の午前・午後に限ります。
- ・場所…道の駅赤来高原から車で3分の畑道の駅に集合し、ご案内します。



ホリジシモノ 永瀬友真 合同会社生命地域研究所 業務執行役員 さつまいもを掘り起こす、地域の魅力を掘り起こすことを モットーに、飯南町で活動中。

農業体験の有無	規格外野菜の知り具合	フードロスについて考 えたことがある (肯定的回答)	食育について考えたこ とがある (肯定的回答)
ある (計35名)	a: 全く知らない(11人)	81.80%	45.50%
	b: 少し知っている(4人)	100%	100%
	c: 良く知っている(20人)	90%	80%
ない (計19名)	a: 全く知らない(9人)	77.80%	100%
	b: 少し知っている(0人)		
	c: 良く知っている(10人)	80.00%	90%